

[現在、富士山静岡空港では、大規模盛土工事を伴う滑走路端安全区域の拡張工事(=RESA工事)を行っています。]
[この回覧板は、RESA工事に関するお知らせを定期的に情報提供するための回覧板兼広報紙です。]

Topic

補強盛土工事が完了しました。

令和6年6月から着手していた補強盛土の盛土工事は、令和6年11月上旬に高さ17.4m(29段)まで施工が完了しました。引き続き、上載盛土工事に着手する予定です。現場及び運搬ルートの近隣の皆様には、御迷惑をおかけしますが、御理解と御協力をお願い致します。

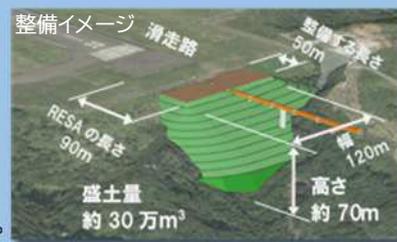
RESA 工事進捗状況写真



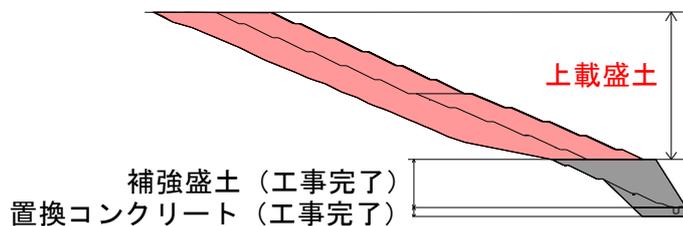
現場写真(R6.11.19)

滑走路端安全区域 (RESA) とは

RESAは、滑走路端安全区域(Runway End Safety Area)の略称で、航空機が離着陸するときに滑走路を超えて走行し停止してしまう「オーバーラン」等を起こした際に航空機の損傷を軽減させるため滑走路の両端に設けられる区域のことを言います。富士山静岡空港では空港東側のRESAが新たな国際基準に適合するように拡張工事を行っています。



RESA 全体横断面図(R6.11 月末時点)



Topic

RESA 周辺の清掃活動を実施しました。

空港調整室では、RESA 工事の他、富士山静岡空港周辺の維持管理・環境保全を行っています。

12月の不法投棄撲滅月間に合わせて、県内の多くの機関が官民一体となって実施している不法投棄防止パトロールに、当室も参加しました。また同パトロールと連携し、RESA工事を受注している「前田・平井工業 JV」と協力会社の計7名も RESA 周辺のパトロールを行い、ごみの回収と清掃を行いました。

今後も、自然あふれる富士山静岡空港を守るため、不法投棄撲滅に向けて取り組んでいきます。

不法投棄防止パトロールの様子



◀ RESA 周辺
(前田・平井工業 JV)
【7名が参加】



空港周囲部▷
(空港調整室)
【6名が参加】



1月～3月の盛土材・資材等運搬ルート図



盛土材運搬 (RESA 整備工)
1月～3月の間
30tトレーラーダンプによる運搬
6台×5回=計30台/日

盛土材運搬 (RESA 整備工)
2月～3月の間
10tダンプによる運搬
10台×8回=計80台/日

生コンクリート搬入元
(静岡県島田市阪本)

生コンクリート搬入ルート
1月～3月の間
(突発的な運搬のみ)
予備生コンプラント

生コンクリート搬入ルート
1月～3月の間
(突発的な運搬のみ)

■ 資材等運搬ルートは、12月4日現在の予定で、予告なく変更する可能性があります。大きな変更がある場合には、別途、回覧板等によりお知らせします。

【上限】 全体で 片道240台/日 (往復480台/日)

生コンクリート搬入元
(牧之原市勝間)

空港の資材等運搬車両(ダンプ等大型車両)は車両の前後に下のチェックのワッペンと工事業者の表示板を掲示しています。



【空港】 RESA整備工
前田・平井工業JV
平田 裕紀
TEL: 0548-23-4470

ワッペン(A3版)

表示板(A3版)

通行台数 (ダンプ等大型車両) 凡例

台数	通行経路	未確定
150台/日以上 (往復300台/日以上)		
~150台/日 (~往復300台/日)		
~100台/日 (~往復200台/日)		
~50台/日 (~往復100台/日)		
1~20台/日 (往復2~40台/日)		

※台数は、片道の日当たり延べ台数 (例 5台×5回/日=25台/日)
※往復は、台数×2(積み荷+空積) (例 25台/日→往復50台/日)